5月27日 金曜日 26日発行
昭和30年西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話(代表)京橋(56)8646
(直通)販売(〃)0437 広告(〃)3995
編集局 港区芝田村町5の6
電話(代表)芝(43)1163
東京 振替貯金口座 170071

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

第3108号 (昭和24年6月27日第三種郵便物認可・[illegible]5月27日国鉄特別扱承認第232号)
(中華郵政台字第637号[illegible]・内政内警証報僑内台字第0136号)

4版

あすの暦 5月27日・金 旧4月6日
月齢	5.3
日出入	前4.29 後6.47
月出入	前10.00 後11.28
満潮	前8.20 後10.30
干潮	前2.40 後3.05
(中潮)

天気予報

今晩 北の風晴一時曇、気温下る

明日 北の風日中南寄りの風晴のち曇、気温平年並

【全国概況】高気圧が日本海にあって本州付近をおおい北海道南西部と三陸沖に低気圧がある、なお東シナ海にはゆるい気圧の谷があらわれた、東北地方北部から北海道にかけては小雨、その他は晴

首相 各党首を歴訪



日ソ交渉で懇談

予算成立に協力要望

鳩山首相は廿六日午前十一時すぎ重光外相、日ソ交渉全権松本俊一氏を帯同、院内自由党総務室に緒方総裁を訪ね、約五十分にわたり会談、六月初めから行われる日ソ交渉について自由党の協力方を要請したこの会談で首相は特に日ソ交渉についての政府の真意を伝え、自由党が懸念している共産主義陣営に乗ぜられることのないようにしたい旨を力説、自由党の誤解をとくことに努めたもようである、これにたいし緒方総裁は日ソ交渉が日本外交の基調である対米協力政策から親ソ外交に変るという印象を与えないよう要望したようである

さらに首相は当面の政局問題、とくに保守結集問題にもふれ、また卅年度本予算案成立に自由党の協力を求めたが、緒方総裁は答をさけ、正式に党機関にはかったうえ、態度を決定する旨答えた

鳩山首相らは引続いて正午過ぎ首相官邸で鈴木左社、河上右社両委員長と会談、日ソ交渉にたいする両社の政府への要望を聞いたのち、さらに衆院本会議終了後、緑風会佐藤議員総会議長らと院内で会談し同様協力を要請した

【写真は緒方自由党総裁㊨を訪問の左から松本全権、鳩山首相、重光外相】

今後も随時各党と連絡

根本官房長官は廿六日の記者会見で鳩山・緒方会談に関連し今後の対ソ交渉、超党派外交について次のように語った

一、きょうの両党首会談で自由党側が緒方総裁単独で会うことになったことは、塚田副幹事長の説明では本来総裁に対するあいさつだから総裁だけがお会いするのが筋だということである

一、きょうの鳩山・緒方会談の結果がどういうものであっても今後対ソ交渉の過程において必要に応じ随時各党と連絡をとってできるだけ国内態勢を整えることを考えている

政局の焦点民・自折衝へ

六月予算案きょう衆院を通過



六月分暫定予算案は廿六日午後の衆院予算委員会で可決し、同夜の衆院本会議に上程可決、直ちに参院に送付する

衆院予算委員会は午後一時過ぎ開会、六月分暫定予算案の討論採決に入った、まず左右両社会党が共同組替案を提出、志村茂治氏(左社)から趣旨説明があって討論採決に入り、杉村沖治郎氏(右社)=政府原案反対、組替案賛成、植木庚子郎氏(自)=政府原案賛成組替案反対、藤本捨助氏(民)=政府原案賛成組替案反対の各討論があり、採決の結果、多数をもって両社共同組替案を否決、政府原案どおり可決する、なお参院は廿七日から六月分暫定予算案の総括質問に入り、五月中に政府原案どおり成立させる段取りである

それとともに衆院は本予算に対する民、自折衝が焦点となり、暫定予算の衆院採決を前に政局は緊迫の度を深めている、自由党は廿六日午前の首脳会議で政調会の本予算組替要求案を了承、午後の総務会と廿七日の両院議員総会にはかって正式に決めるが、同党としてはこれを予算委員会に提出する前に民主党に提示して折衝に入る意向である、しかし民主党はこの組替案を絶対にのまないとの態度を決めており、折衝は非常な難航が予想される

政府与党としては結局自由党は組替要求を修正にあらためるか、あるいは補正予算での組替内容の実現を条件に無修正で本予算を通すことになろうと楽観的な期待をかけている

世相風詩

ビンボー人の夏

夏が　来た来た　夏が　来た
ビンボー人の　夏が　来た
ハダカで　暮せる　夏が　来た
ところが　そいつが　当てはずれ
町では　夏物　売り出され
ためいき　ついてりゃ　すむけれど
いよいよ　水着のファッションショウ
水着ばかりは　古型じゃ
海水浴場は　あるけない
してみりゃ　ちかごろ　世の中は
ハダカに　なるにも　カネが　いり
ハダカに　なるほど　カネがいる
夏が　来た来た　来たけれど
ハダカに　なれない　ビンボー人
ビンボー人泣かせの　夏が　来た
（近藤　東）

あすにも提案?

自由党首脳会了承

予算組替案

自由党は廿六日午前九時十五分渋谷の総裁公邸に緒方総裁、石井幹事長、大野総務会長、水田政調会長、佐藤国会対策委員長、池田勇人、益谷秀次、松野鶴平氏らの十氏が出席本予算案に対する態度を中心に当面の国会対策について協議した、その結果、本予算案に対しては政調会の組替要求案をそのまま了承、同日の総務会と廿七日両院議員総会にはかり正式に決め、廿七日中にも民主党に提示する態度を正式にきめた



【写真は自由党首脳会議(中央)緒方総裁、左へ石井幹事長、佐藤国会対策委員長、水田政調会長、右へ松野参院議員総会長(右端)大野総務会長、林顧問、池田勇人氏】

断じて反対

民主総務会決定

民主党は廿六日午前の総務会で「卅年度予算案の通過に組替案をもって臨むことは絶対反対である」との同党政調会の決定を了承

両社で日ソ交渉促進決議案

[illegible]

左社の基本方針

[illegible]

「中立化」に絶対反対

西独首相 米英仏に通告指令

【バーデン・バーデン(西独)廿六日発UP=共同】アデナウアー西独首相は廿五日、西独の米、英、仏および北大西洋同盟(NATO)本部駐在各大使と協議したさい、西独はソ連の考えているドイツ中立化構想を受諾しないむね西欧側に警告するよう指令した

また消息筋によれば同首相はそのさいさらに米、英、仏三国にたいし、つぎのような西独の見解を伝えるよう訓令したと述べている

一、米国を含まない欧州安全保障機構は安全保障機構の価値がない

二、全独政府はその内外政策および同盟関係決定について完全な自由を持つべきである

三、四大国会談を準備しているロンドンの西欧三国専門家は西独代表を参加させたうえで、できるだけ早く作業を再開すべきである

四、西欧側は四大国会談のさい、会談の全期間を通じ、西独と協議すべきである

高裁長官、所長会議

最高裁判所では廿六日午前九時半から最高裁会議室で大阪高裁長官[illegible]氏をはじめ全国八高裁長官、地裁所長、家裁所長七十名を招集して長官、所長会議を開き司法行政全般について協議した、[illegible]最高裁長官はこの会同の席上裁判官の良心と独立を強調するとともに訴訟の迅速処理、法廷における秩序維持について次のような訓示を行った、なお会議は廿七日も行われる

裁判官が憲法と法律以外には拘束されず、良心に従い独立して職務を行うことは憲法の要請するところであり、裁判官がいかなる圧迫にも屈せず、いかなる現存の勢力にも動かされてならないことは当然の事理である、最近一部の有識者が司法制度や裁判のあり方の一般問題についてではなく、現に係属中の事件に関し裁判の実質に立入って当否を云々し、その結果裁判制度そのもの、あるいは裁判官の能力や識見について疑惑を抱かせ、司法に対する国民の信頼に影響を及ぼす恐れのあるような言説を公表していることを遺憾とする もしこのようなことを許すときには当該事件の裁判の公平と適正に影響を及ぼし、ひいては司法権の独立を犯す恐れがないとはいえない

濃縮ウラン交渉を促進

日米の意見一致

【ワシントン廿五日発ロイター=共同】米当局筋が廿五日明らかにしたところによれば、日米両国は濃縮ウラン受入れ交渉を早めることに意見の一致をみた、同筋によれば、米政府は五月廿三日、米議会が七月末休会に入る前に対日濃縮ウラン貸与協定を承認できるようただちに交渉に入りたいとの要請を日本政府から受けた、これに対し米政府は日本側の要請に同意するむね回答したが、この回答はいま東京に送られつつあるといわれる

可燃性織物法違反業者摘発

日本製絹スカーフ

【ワシントン廿五日発AP=共同】米政府連邦通商委員会は廿五日、ニューヨークの織物業者ダラッカー・リット、ジー・ベルテイ、リーガル・アクセサリーの三社を可燃性織物法違反で摘発した

これら三社は同法に規定された標準に達しないもえやすい日本製絹スカーフを売っていたもの、このうちダラッカー社とリーガル・アクセサリー社は、これらスカーフが可燃性のものではないというニセの保証を行った点も追及されている、三社の違反にかんする聴聞会は六月廿五日からニューヨークで行われる

なおこれら業者が売却した絹スカーフの製造業者は明らかにされていない

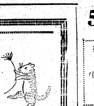
在墺ソ連軍の撤退続く

【ウィーン廿五日発UP=共同】オーストリア駐留のソ連占領軍は廿五日、オーストリアの数地区からの撤退を完了、さらに他の地区からも続々撤退中である、オーストリアの権威筋は廿五日次のように言明した

オーストリア東部に駐留していたソ連軍数個部隊はすでに撤退し、ソ連軍輸送機は部隊、施設を運ぶため、連日ドイッチェ・ヴァグラム飛行場を飛び立っている

さる十五日に調印されたオーストリア主権回復条約によれば四万五千に上るソ連軍と米、英、仏三国の軍隊はいずれも、遅くとも本年末までにオーストリアから撤退しなければならないことになっている

商売往来



[illegible]

粋人酔筆



[illegible]

北林透馬

市況

買気引立たず

仕手株中心の売物がほゞ一巡の振合となったが、[illegible]環境不透明で引立たないため凡調な閑散の[illegible]いる 売物は[illegible]くられて[illegible]ゲ付、逆日歩をつけた三越のみがマバラの買物に三円高と値り、雑株は三井不、日鉄鉱など前日売られたものが小戻しているが地合は依然冴えずビール、二流海運株などに小口の売物が見られて一、二円方小甘いものが多く全般は閑散のうちにも概して気重い商状

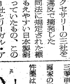
▽高い株=三井不、日鉄鉱、日本ペ、関西電四円

▽安い株=日立製鋼四円

東京株式仲値
□新株落△配当落
(26日前場終値)

				旭化成	318	カボン	49
				山陽パ	99	三井物	132
				日本パ	92	第一物	97
特定銘		東高圧	116	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東海上	267	昭電工	81	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	53	日本曹	75	[illegible]	[illegible]	日活	81
新三菱	89	旭電化	—	[illegible]	[illegible]	松竹	196
日清紡	259	三菱造	73	[illegible]	[illegible]	東宝	—
味の素	282	三井造	105	[illegible]	[illegible]	大映	173
三越	276	三菱重	61	[illegible]	[illegible]	日本粉	120
平和不	192	石川重	87	[illegible]	[illegible]	日清粉	150
三井金	109	[illegible]工	133	東京ガ	66	日本ビ	142
三菱金	84	東洋ベ	110	東電	428	朝日ビ	172
日鉱	78	日立造	45	日銀	1700	キリン	190
住友金	93	浦賀	44	東銀	81	宝酒造	83
三菱鉱	41	日平	23	三井銀	—	台糖	213
古河鉱	59	古河電	63	富士銀	88	明糖	110
同和鉱	109	日立製	68	日証金	85	[illegible]	118
住友炭	56	東芝	65	安田火	108	野田醤	188
三井山	56	三菱電	86	大正海	85	森永	276
北海炭	50	小松	61	住友海	76	明菓	166
東邦亜	60	日本光	132	千代田	—	日水産	75
帝石	64	キヤノ	143	鋼管	63	昭和産	89
日石	94	東京光	40	日製鋼	56	東洋[illegible]	71
昭和石	95	東洋紡	132	八幡鉄	51	合同酒	102
東燃	112	鐘紡	112	富士鉄	49	三楽	82
三菱石	104	富士紡	107	神戸鋼	54	大阪糖	150
大協石	118	大日紡	77	日特鋼	—	王子紙	204
日東化	71	日東紡	59	日軽金	172	十條紙	214
日産化	75	片倉	33	日金工	54	本州紙	87
三菱化	97	東邦レ	104	日セメ	124	三菱紙	86
三井化	107	[illegible]	64	磐城セ	228	北越紙	50
協和醗	108	中[illegible]	55	小野田	78	三井不	765
東合成	109	帝人	119	横浜ゴ	206	三菱地	480
三共薬	138	東洋レ	169	旭硝子	139	三井倉	80
信越化	83	三菱レ	121	富士写	117	澁沢倉	83
		倉レ	82	小西六	106	東洋埠	175

内外抄



原爆基地化には事前に話合うと米国が確約。やせても枯れても日本は独立国、当り前じゃないか。

◇

日ソ交渉に各党各様の見方と思惑。かくて鳩内閣ご自慢の"超党派外交"第一号は空しく画餅に。

◇

「頭がわるいから」と答弁しない首相。わるいのは身体だけではなかったのか。

◇

在任十年の安井三選知事が、都庁へ新風の人事大異動をやるという。判ったような判らん話。

◇

北多摩のワクチン禍、軽微で済んだのは不幸中の幸い。ワイワイ騒がず原因を早急につきとめよ。

川柳

発禁を嘆くには惜しいハダカの縞　中野　高野芸太郎
婦人科へ夫の靴を待って行き　港　三上とんぼ
旅日記宿の女中のことばかり　城東　法界坊
汐干狩貴もいた声母を呼び　市川　佐々木小次郎
三等車ミカンの汁をはねかされ　新宿　琴之助
画家の琴由井正雪のように垂れ　板橋　土曜館
性薬は客も売り手も真面目なり　新宿　斎藤耕月

ジグザグコース

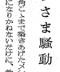
お光りさま騒動

戦後新興宗教のナンバーワン世界メシヤ教々祖岡田茂吉老が、去る二月十日夜信徒の必死のおさすりも効なくあっけなく昇天してから三ヵ月、二代目教祖になった貞代未亡人(五七)をめぐって分裂さわぎがおこり、さしも豪華なメシヤ御殿も大ゆれにゆれそうだという。

それは木原義彦理事長の発表した爆弾声明で表面化したものだが、その声明によると、貞代さんは茂吉さん在世中から「他の宗教の神を信仰し、霊的にもつねに妨害していた」そうだ。だから茂吉老の遺言は貞代さんを二代目にするはずがないというのがその爆弾声明の内容である。なにぶん初代教祖さまは腹の中に直径二寸の光の玉が入っていたと自他ともに許していた程の人物だけに、その真意は側近や細君にもちょっと推察できないほどおごそかなものらしい。ともかくこの内紛は折角こゝまで築きあげたメシヤ教の命とりになりかねないだけに、教団側は木原理事長の声明をすべて妄想として同理事に対して破門をもって臨もうとしている。

もと〳〵メシヤ教の財源は一枚三千円からする「光」という守札と「おさすり」だったが、いずれも初代教祖の専売特許的なものだった。それが茂吉老の死とともになくなればいろ〳〵な現象も起きようというものだ。メシヤ教の財産はざっと見積って卅億はくだるまいといわれるだけに二代目教祖さまの統率如何ではどんな大伴黒主が現われるか知れたものではないという批判もうなずける。

それにメシヤ教は四つの教団を吸収合併しただけに事に臨んで仲間割れがないとは保証できない。分裂さわぎは下根の政治家共だけの現象ではない。神サマの世界だって同じことサ。(藤)



【写真は貞代二代目教祖】

青春無宿 (17)

大林清
下高原健二画

銀座の奇蹟(十二)

次郎が東宝劇場の方へ、ホテルの角をまがると、先をあるいていた女が、思いがけなくそこに立っていた。しかも次郎へ微笑みかけたのだ。

「失礼ですけれど、まちがったらごめんなさい…」

次郎は女の顔を間近かに見まもった。女性の顔というものは、化粧や髪形が似たりよったりのせいか、次郎にはだいたい同じように見える。記憶があるといえばある、ないといえばなかった。

「宇田次郎さんじゃございません?」

「そうです」

あらためてみつめなおしたが、やはり思い出せない。年齢は廿四、五だろう、道具立の大きい派手な顔立に、技巧をこらした化粧がほどこされていて、ちょっと素性の見当さえつきかねた。

「おわかりにならない? でしょうね、あの時分はまだこんなだったんですもの」

女はみぞおちのへんへ手をやって見せた。自分が小さかったという意味らしい。

「どなたですか」

次郎は無愛想にきいた。

「麹町でお隣だった宮下、あたくしの名は兆子、といったらおぼえていらっしゃるでしょう」

「ああ宮下さんの…」

次郎もさすがに眼をみはった。

宮下といえば、次郎が少年時代をすごした麹町の父の家のすぐ隣に、英国風の赤煉瓦の邸宅を構えていた海軍中将だった。主人の中将は太平洋戦争のはじめ、ミッドウェイの海戦だかで戦死したが、次郎の知っている兆子はまだお下げ髪の可愛い少女で、次郎の家の二階から見える部屋で、よくピアノを弾いていたりした。戦争前はお互いの家の別荘が、軽井沢にあった関係で、かえって東京よりもその土地で親しく往き来したこともある。

「お思い出しになった? あたくしの方はロビイでひと目見てすぐわかったわ。だってあなたはちっともお変りになっていないんですもの」

「ふうん、驚いたなァ、あなたが兆子さんねえ」

しげしげと見まもると、それでも濃い化粧の下から、幼な顔がうかびあがって来るようだった。

「お兄さん今どちら?」

兆子は子供の頃の呼び方をした。

「この近所にいる」

「そう、あたくしは葉山なの、母と姉の三人で。母に話したらきっとお目にかかりたがるわ」

兆子の姉は、兆子ほど美しくなく、その上顔のどこかに欠陥があったのを、次郎は思い出した。終戦で特権階級の椅子を逐われたもと軍人遺族が、しかも女ばかり三人でどんな生活をしているのか、今更のように兆子の姿が見まわされるのだ。と、たった今シァン・ヴァルマンと特別な親しさで、つれ立っていた不審が、次郎の頭にうかんだ。

が、兆子も同じ疑問を抱いたらしい。

「お兄さんはホテルで話していらしった安南の人たちと、どういうお知合なの?」

「別に知合というほどじゃない、今日はじめて会ったのだから。あなたは? ヴァルマンという人を訪ねて来たんじゃないんですか」

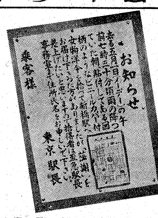
「ええそう、もとヴェトナム政府の大官、お兄さんにはそういってるんじゃない?」

兆子は意味ありげに笑った。



新橋駅にあった唯一の物的証拠

新宿の夜の女殺し事件後日譚





東京駅に貼り出された「お知らせ」とそれに見入る乗客達

[illegible]

……衆町の惨し事件」、その物示板から……スの一環としの謝礼運動で……目をそらして……したことだろ……、きっと〝は……度この掲示の図柄を見ながら……い、「白地に赤、銀ネズミ色、紺の縦横縞が円を描いている絹の婦人傘―高く見積っても二千円程度の雨傘、それを拾ったからといって駅長がわざわざお札をするには及ばぬではないか？日に卅件の遺失物が各駅にあるというのなら、他の遺失物に対しても同じ処置が……」

[illegible]

〝誰かこの傘知らないか〟

解決のカギ秘めた拾得者は何処に

各驛頭に人目を惹く貼紙

「一日昼新宿区番衆町三六無職吉川満寿さん(五七)方の同居人〝夜の女〟吉田ふじ子さん(三七)が細紐で絞殺された事件につき、四谷署捜査本部で現場検証の結果❶ベビー箪笥、押入れなど室内が相当物色されている❷被害者に抵抗した跡がみられない❸死体解剖の結果死因は窒息死で、凶行時間は一日朝八時ごろから正午ごろと推定されるなどの点から、犯人は小金を守[illegible]

……う報じている、翌朝四谷署捜査本部では被害者宅の再検証を行った結果、ふじ子さんの雨傘が紛失していることが判明、一日午前七時ごろこの傘をさし、被害者宅を出てくる男の姿を見かけた者があるので有力な手掛りとして重視、傘の行方を警視庁管下に一斉手配した、ほかならぬこの雨傘こそ新橋駅へ届けられたビニールカバー付女物洋傘であった

唯一の物的証拠であるこの傘はなかなか発見できず、二日…四日…六日たち、そして一週間目の五月七日、警視庁遺失物係に遺留されていることが判明、事件は急転解決のはこびとなるかにみえた

◇

ところが問題の傘は事件後たった一時間半たらずの「午前八時四十分ごろ国電新橋駅二番ホーム(渋谷、大森方面行)の事務室に届けられていた」(新橋駅職員談)ものの、その後新橋遺失物係で五日、東京駅遺失物取扱所で一日、更に警視庁と延日数七日を経ているため指紋が検出されぬ状態であった、そこで捜査本部では拾得したひとを探すべく、新橋駅に問合せたところ、拾得者の氏名が原簿に記載されておらず受取ったと思われる職員すら「そんな傘が届けられたような気はするが、どうも記憶がない」とアイマイなこと限りがない、ついにかくては乗客の協力をと各駅に例の貼紙が出されたわけであった

四谷署では何しろ一週間後に発見された上、駅員自身の誰が拾った[illegible]ムの事務室にいつの間にか傘が届けられていたが、職員が電車内で乗客から受取ったものか、直接届けてくれたものか、何しろ日に五十件平均の忘れ物がある上、ラッシュアワー時には届出人で名前を書いていく人も少い有様だ、普通は乗客が届けた場合、遺失帖に書くのが原則となっているけれども、待つのをいやがる人が多くて…おそらくその人もたかゞ女のカサ位に考えていたのではないでしょうかと語っている

◇

当局では五月一日が日曜だったのであるいは地方の人がたまたま上京して拾ったものとも考えられるといっているが、この点が明かになれば、昨年三月十五日迷宮入り事件となっている新宿三光町の本間せつ子さん(三四)殺しとともに二つの夜の女殺し事件解決のカギと[illegible]



「今晩は」とかける声も明るくはずむオシドリ艶歌師

浅草の灯を流すオシドリ艶歌師

明暗流轉の人生航路

苦闘に綴る情愛の詩集

七色のネオンが夜空にくっきり画きだされるころ、浅草界隈夜の部の幕が切って落される、けたたましい自動車の警笛、かんだかい女の嬌声、酔っぱらいのダミ声が交錯するその路地路地には、きょうもまた〝オシドリ艶歌師〟がギターを抱え、ピッタリ寄りそった二つの影を落して行く、夫は元バンドマン、妻は元ストリッパー、好奇の眼を注ぐ酔客のざれ言にも耳をかさず、ときには不粋な振舞いさえされることもあるが、二人の瞳は明るく澄んでうけつけない、以下は巷に綴るオシドリ艶歌師の情愛詩集であり、生活の詩集でもある

妻は元ストリッパー

二人が〝オシドリ〟で浅草を流してからもう一年になる、夫中村明さん(三七)はスラリとした好男子、ポン引きや売春婦、鉄火肌のアンちゃんらがうごめく盛り場浅草を仕事場にするには余りにも気立ての優しい明さんでもある、妻の節子さん(三二)もまた一年前までは池袋アバン劇場の舞台にストリッパー柳町子の芸名で立っていた、愛くるしい顔立ちの彼女は、以前芝居や踊りを舞台で踏んでいた経験も手伝ってファンも相当にいただが近県から集る低級な観客を前に裸をさらすには節子さんの心はきれい過ぎた、自分から進んで立った舞台だったが、夫に相談して舞台を下りた、しかし明さん一人の流しだけでは生活は成立たない

ついに二人一緒に流しにでることになった、昨年五月も末のこと〝オシドリ艶歌師〟はこうして生れた

酔客の痴態に苦笑

はじめは飲み屋のノレンをくぐっても、何んと挨拶していいのか皆目見当がつかなかった、二人の相手はみんな酔っぱらい、馴れない二人は「もっとこっちへおいでよ」といわれれば誘われるままに客と体を触れ合い、挙句の果は節子さんの体をネメまわして腰に抱きついたり…節子さんは真ッ赤になるだけで適当にあしらう術を知るよしもない、夫明さんも商売第一と思えば怒るわけにもいかず、苦笑いしてギコチなくその場をつくろってはピンチを切り抜けてきた

流し終って暁の練習

それにもまして節子さんはギターのギの字も知らないズブの素人、夜七時ごろ国際劇場横のニュー浅草街をふりだしに三業地界隈約三百軒、それに屋台飲み屋を入れると五百軒からの店を一軒々々歩き回らねばならない、道のりにして約五里の流しは節子さんの足に辛かった、綿のように疲れ切った体で田端の我が家にたどりつくのは午前二時、ホッと一息つく間もなく夫明さんを先生に節子さんの音符読みとギター練習が夜のシジマをついて続けられた、二ヵ月たった、感のいゝ節子さんはもう暗譜で一とおりは弾けるようになった、そのころには毎日五里を歩く商売もさして苦にはならなくなった

三百曲暗譜に自信

〝オシドリ艶歌師〟にも十八番が生れた「十三夜」「連絡船」「みないで頂戴お月さま」「芸者ワルツ」など千曲だが、このほか、客の求めに「知りません」とはいえない、なんでもこなすだけの余裕がなければこの商売はやって行けない「だから最低三百曲はどうしても暗譜で弾けなければ…」と、節子さんも自信たっぷりに軽くいえるまでになった

ハズムお得意の客

いまでは文芸春秋新社に勤めているという卅歳くらいの人や、浅草で靴問屋を経営している五十歳くらいのオッサンなど十二人のひいき客ができている、普通五、六曲弾いて歌って二、三百円の相場だが、このおとくい客たちは二人を見付けると必らず呼んでくれるし、そのうえ三曲くらいで千円はハズんでくれる、おかげで月五千円は軽く貯えができるようになった

結ばれた九州の空

二人が結ばれたのは五年前、しかも遠く九州は小倉であった、バンドを編成して旅回りで小倉に来ていた明さんは、そこで節子さんが加わっている芝居の一座と合流して舞台に立った、お互いに惹かれて二人は将来を誓う仲となり、間もなく上京したが東京の風は冷たい、再び一年の旅巡業に加わって廿九年二月また東京へ舞戻り、明さんはキャバレーのバンドに、節子さんも夫の苦闘をみかねてストリッパーに立つ決心を固めた…ステージを降りた節子さんは「いくら辛くても夫と一緒なら…」と明日の希望に生きようとしている

明るい希望の二人

「将来は?」と聞くと明さんは「小さくてもよいから飲み屋を開こうと思ってます、それで店の方は女房に任かせて、店が順調に行くようだったらボクも艶歌師をやめて二人でやって行きたいんです、えっ、子供ですか? まあ一人それも男の子が欲しいですね、子供だけはまともに学校に入れてやりたいんですよ」二人の答には明るい響きがあった

珍聞奇聞 ◇南洋◇

ガラスの恋

○…色は黒くても南洋じゃ美人といわれるには、クリトリスをできるだけ長くしなければならない、南洋諸島ではついこないだまで、女の子を小さいときから引っぱり鍛え、長さ四、五寸にまでも伸して誇らし、それをもって美人の資格とするという奇習が存在していた

○…さて話がこゝまできたからには、この南洋美人の恋の奇習についてのべねばなるまい、南洋では、若き男女はガラスで恋をする、といっても、おわかりにならぬであろう、つまり彼等は、ガラスのかけらを貴重な宝物として大切にするが、これは手にもったガラスの破片を太陽に反射させ、そのきらめきによって信号通信の道具としているからに他ならない、沖から帰ってきた舟の者と、陸地の者とが、ガラスでピカピカ会話するという具合だ、この方法が恋愛に応用され、向うの丘の彼女とこちらのふもとの彼氏、あるいはあの小島の彼女とこの島の彼氏が、まず恋のモーションからランデブーの約束に至るまで、すべてガラスのかけらでキラつかせるのである、いかにも太陽の直射の下の恋の逢引らしい風景ではありませんか

○…そうして最後に重要なことは、逢引の約束が成立すると、ガラスのかけらはおしゃれの道具になるということだ、即ち、これで男はヒゲをそって出かけ女もヒゲをそって待つしきたりなのである、たかがガラスのかけらも、使いようでは随分とロマンチックなものではある　(作)

モダン歳々記

唐人お福物語

安政四年五月廿七日、下田玉泉寺のアメリカ領事館には、三日前に領事ハルリスの侍女として十七歳のお吉が送りこまれたのに続いて、十五歳のお福が送りこまれてきた。お福は下田の経師屋平吉の養女だが、前年から玉泉寺の改修で仕事にきている養父の手伝いとしてこゝで働いていたのを、通訳のヒュースケンに見初められ「領事にはお吉を、私にはお福を!」と名指しで奉行所に所望されたのだった。

子供々々した丸ポチャで色白のお福が、茜木綿の手襷に鳴海絞りの浴衣を帯締で高く膝の上までかかげ、その娘らしい曲線美をちらほらさせている姿は、すっかりヒュースケンを魅了したらしい。彼は毎日この可憐な娘の傍につききりで色目をつかっていた。幕府の役人は直接外人と日本人の接触を禁じていたので、このことをなじると、ヒュースケンは経師屋は室内装飾だから、こちらの注文もある。それを強いてとめるなら当方にも考えがあるゾと脅かし、そのあげくにハルリスに看病人が要るとお吉を押しつけ、自分はお福を請求したのだった。彼のお福への愛慕が唐人お吉を生んだのだともいえるようである。(鮭)

蛮流世界譚 ……(インド)……

家主のボパルが昼寝から目を醒ましたばかりでボンヤリしているところに、店子の未亡人ランジャットが入ってきました。「今日は、大家さん。家の窓がこわれてしまいましたのよ。直ぐ修理していただけません。不用心で心配ですから」日頃は強欲親父で通っているボパルですが、女にはからっきし目のないヒヒ親父なので、ランジャットのこの申し出を聞くと急にニコニコ顔になり「そのまゝにしときなさいよ。窓がこわれていた方が涼しくていゝじゃないか」

「でも困りますわ。うちは女ばかしでしょう。もし近所の狼どもに気付かれたらそれこそ大変なことになりますわ」「じゃ、こうしよう。今晩、わしが窓の具合をみに行くとしよう。直すのはその上のことにして」「今晩といわず、直ぐみにきていただけませんかしら」「いやァ二、実はな、お前さんとこの家賃をまけてあげようかとも考えてるんでね。それには、ソレ、窓ばかしじゃなくな、えゝと、ソノウ、中の方の具合もみてあげなくちゃね」

あすの運勢　高島象山

＝五月廿七日＝

▲一月生―僥倖の夢を見て失敗を招来しやすい慎重に稼業をまもれ
▲二月生―数日の苦労功を奏して実を結び利達栄昌ある造作開業吉
▲三月生―何事も実力以上に信用を増し利達栄昌あり結婚開業よし
▲四月生―運気不十分で不満不平起り気迷い多し他人より苦労起る
▲五月生―何事も努力して効あるも新規は後に悔あり現状維持よし
▲六月生―思想上の変化起るも従来の事を辛抱して繁昌する移轉吉
▲七月生―男は婦人の事で女子は夫で苦労ある内外共に温和にせよ
▲八月生―前日に続いて向上し順調に進展あり官公吏は引立ある也
▲九月生―万事積極的に活動し思う事叶うも無理は失敗を招くなり
▲十月生―交際外交上に不利で社交は失敗あり身内家内に心配起る
▲十一月生―何事も好運に恵み深き日柄で進取的に努力し開業よし
▲十二月生―素志を一貫して努力し他言に傾くことなく進み有利也

瓦版

風変りなホルモン料理屋

中央線は三鷹駅を下りた吉祥寺八丁特飲街の入口に、十軒ばかりの飲屋が立並んでいるが、この一番奥に〝ホルモン料理〟とうたったエキゾチックなスタンド・バーがある、看板はホルモン料理だが、狭い店内にはホルモンどころか料理と名のつくものはもちろん、メニューもないところが ここのマダム、客の注文に応じてレバー、ハツ、タン何でもござれ、ものゝ五分もたてば「お待遠さま」という次第、正に神技だが、風変りな店として一寸

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷彌次喜多道中記(8) 25 物語「オテナの塔」	05 英語会話◇今日の市況 30 受信機講座 富村正春 40 科学質問箱 崎川範行	10 東西こぼれ話 小金治 15 スイート・コンサート 25 おしゃれクイズ(三木)	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 25 バンド・タイム	00 劇「ポツポちゃん」 20 劇「なんばん太郎」 35 歌謡百貨店◇相撲特集
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 浪花演芸会 松鶴亭光晴 浮世亭夢若ほか	00 名曲鑑賞 歌劇「ファウスト」抜萃 宝石の歌他 30 膝を交えて「農村の貧しさについて」斎藤喜博	10 録音ニュース 20 平岡養一の木琴独奏 30 ミュージツクレストラン 旗照夫 笈田敏夫他	00 録音ニュース 10 マントバーニ楽団ほか 30 私は人気もの 灰田勝彦 近藤圭子 前田六郎	00 ラジオ夕刊(耳の新聞) 20 花のステージ山本昌子 30 浪曲明治維新「桜吹雪」後篇 梅中軒鶯童
8	00 歌の花ごよみ 二葉あき子 生田恵子 芦野宏 30 劇「由起子」津島恵子 佐野浅男 加藤玉枝ほか	05 きょうの国会から 20 プロ野球公式戦 西鉄対南海 長浜アナ(中止の場合スポーツ座談会)	00 座談会「鳩山さんを囲んで」鳩山一郎ほか 30 のんき裁判 榎本健一 沢村い紀雄 藤沢嵐子他	00 浪曲学校 東武蔵 三笑亭夢楽 大正みどり他 30 私と貴方の三つの歌 浅倉アナ 高田稔ほか	00 漫才学校「海をこえた愛情の巻」蝶々 雄二他 30 愛読者ゲーム 有島一郎 徳川夢声 村岡花子
9	05 ニュース解説 村田 15 のんきタクシー「山道でこぼこ」突破 一路他 40 小作料引上げの波紋	00 物語「幾山河」(懸賞入選作から)徳川夢声 30 放送詩集 現代詩鑑賞(7)解説・村野四郎	10 千一夜「頬を寄せて」渥美国泰 小沢照一ほか 30 劇「たゞひとりの人」花柳武始 新珠三千代他	00 ジャズゲーム ロイ・ジエームス 松本英彦ほか 30 ワンダフルばあちゃん 東五九童 松葉蝶子ほか	00 声のスターコンテスト 森繁之 真弓田一夫ほか 30 新平家物語「為義最後の巻」徳川夢声
10	15 常磐津「四天王大江山入」三東勢太夫 式佐他 40 落語の聞き方 金馬	00 ❶初級英語 小野露寿男❷上級国語 増渕恒吉 45 気象通報	05 きょうのニュースから 15 清原武政と楽団 30 煤煙の町の子	00 大学受験春期基礎講座 英文和訳 岩田一男 30 解析(Ⅰ)田島一郎	00 劇「南無三宝」小沢栄他 35 民謡を訪ねて 鈴木正夫 榎本美佐江 市丸
11	10 モスクワ便り中塚昌雄 20 随筆「山の湯」中村白葉	05 減収加算問題団野信夫 20 白内障の成因荻野周三	10 芸術百話「ローマに学ぶ・日本の声楽家たち」	00 宣伝の談話室(片柳) 10 ピアノ リンパニー	00 巨人対広島戦録音 15 渋沢栄一伝 竹尾祥

テレビ

★NHK★ ◆6・00 があがあくらぶ◆6・30 エジプトの旅 杉捷夫◆7・10 映画「大和室生寺」◆7・30 浪花演芸会 砂川捨丸ほか◆8・00 私の秘密 渡辺紳一郎ほか◆8・30 歌の花束 霧島昇 三条町子ほか

★NTV★ ◆6・00 おもちや箱◆6・15 漫画映画◆6・30 劇「花びらのうた」近藤圭子ほか◆7・30 テレビ千一夜「スター往生」三木のり平ほか◆8・00 映画「国定忠治」辰巳柳太郎ほか ◆9・10 きょうの出来ごと

★KR★ ◆6・20 シネマ案内◆7・00 29年度中山大障害◆7・30 私が買いましょう 増井春雄◆8・00 ❶漫才 ひろし・まり❷落語 正蔵◆8・30 メリーゴーランド◆9・10 座談会「少女歌劇今昔ばなし」

あすの番組

7・45 朝の訪問 大西耕三 8・05 名演奏家の時間 8・30 お洒落今昔伊東茂平 9・15 干物の衛生金原松次 10・05 けさの話題 小秋元 11・15 朗読「晶子曼陀羅」	8・00 療養の時間近藤宏二 8・30 大作曲家の時間 9・15 ラジオ国語音楽教室 10・15 観察ノート蝶の一生 10・45 世界の動き吉田悟郎 11・45 竹取物語と説話	8・20 ラジオ・スケツチ 9・45 工場の騒音(中島) 10・10 名作アルバム「めし」 11・35 音楽のスーツケース 12・15 中村八大と楽団 1・30 婦人の憩子供と動物	8・25 劇「青春のある所」 9・15 ラジオ小説「三家庭」 10・40 劇「君ひとすじに」 11・35 連続劇「東京の人」 1・00 人物評論◇寄席 2・00 私たちの生活から	8・10 お早ようブーちゃん 8・45 お好み歌謡曲 9・00 劇「サザエさん」 10・00 やりくりチヨ子さん 11・00 連続劇「信子」 11・35 朗読「浮雲」高橋博

浪人街道 (168)

木村荘十　野口昻明画

旅の空(八)



「姐さんはどちらまでおいでになるんで」

駕籠屋は、相棒と眼を合わせ肩を入れて歩きだしながら、何気ない様子できく。

「それが大分遠いんでね」

「遠くたってかまやしません。同じ客を乗せても、姐さんのような綺麗な女子衆を乗せるなァ気持がいい、第一、軽いし、仕事をしていても楽しいからね。何んなら通し駕籠にして頂き度いね」

「お前さん、顔に似合わない、お世辞がいいね」

「顔? 顔の話はよしやしょう。こんな鬼瓦のような面をしたって、滅法気性はいいもんですぜ」

「手前で請合ァ世話はねェ」

相棒が半畳を入れた。

「それで、一度寝た女は、殴っても叩いても、はなれねェと云いたいんだろう。姐さん、こいつは図図しいから、甘い顔をしちゃァいけませんぜ」

そういうセリフが美代吉を、もう堅気の女でないと見ての馴れ方だった。

さっき、男前の若侍のことを、美代吉が気にして聞いたのもいけなかった。

美代吉は、ものを云わなかった。

「遠いって、どちらまで」

「奥平様の御城下さ」

「そいつァ、飛んでもねェ、利根を渡るなんて……そりゃァ大変な方角違いだ。第一、あっしらのように、問屋場から廻した駕籠や馬なら、まず間違いはありませんがね、町外れに客待ちしている、変な野郎にひっかかったら、女子衆の一人旅は物騒なもんですぜ。ほんとに白岡城の御城下へ行くなら、今のうち何とか考えなくっちゃ」

「だがなァ、定助、問屋場の駕籠だって、この姐さんのように、江戸前で、すっきりして目を瞠るような器量じゃァ、問屋場なんかしくじって、国を売ったってかまやァしねェ。こんなべっぴんを相手に思いをとげたら、命もいらねェって気になるかも知れねェ」

「だからよう、俺達を通しで雇ってくれたらなァ」

美代吉は、少し気味が悪くなって来た。

「お前さん達は、田舎の人に似合わない、あんまりおだてるのがうまいので、私ァ薄気味が悪くなって来たよ」

「へっへっへっ。お上手どころかほんとうにそう思っているんでがさァ、千葉なんぞにいたんじゃァ一生お目にかかれる女子衆じゃァありませんや。それはそうと、これから藤代なんかへ行ったら大変な損だが……」

「いいんだよ。あすこに不動の丹次って親分がいるだろう。私しゃァ丹次親分に用もあるし、あすこの若い者に平岡まで送って貰うんだから……」

「へえ、不動の親分と御知合なんで……そいつァお見それ申しました道理で女子衆の一人旅、度胸がよすぎると思いました」

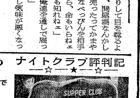
駕籠屋はぴたりと口をつぐんで先を急いだ。

が、美代吉は、不動の丹次などにまだ会ったこともない。丹次の若い者に送らせるなどと云ったのは、身を護るための真赤な嘘だった。

ナイトクラブ評判記 ☆★☆

初夏の夜の夢は?

日比谷ビル地下『マヌエラ』で楽しむ恋愛学第一課



◇近代恋愛学の第一歩◇ 今やバーやキャバレーでは本当のお楽しみは味わえない、というのは通人の誰もが語る所となった。本当の遊びを楽しみたいバー、キャバレーの卒業生は同伴クラブへ行く。みめうるわしき女性だって男しか入れぬキャバレーやアルサロなんぞで遊ぶ男には、ヒヂ鉄の一発も食わせる時代となったのだ。すべからく同伴でクラブへ行き、一杯のカクテルかビールで愛をささやくべし、それが近代男性の恋愛学の第一歩である。

◇フトコロ具合も計算の上で◇ ところで同伴クラブへ行く手はまだまだある。先ずフトコロ具合を計算して安くすむことだ。例えば日比谷のNHK前、日比谷ビル地下室にある同伴クラブの代表「マヌエラ」で、ちょっとハズンでカクテルやつまみ、料理を追加しても一人前千円もあればOKだというから、キャバレーの半値以下といってもいい過ぎではない。

◇銀座の一級女性も◇ この種のクラブの、第一級的存在だという「マヌエラ」を利用して、もう一つの楽しみを発見しよう。銀座の高級バーキャバレーで遊んだあとなど気に入った娘を看板後「マヌエラ」に誘うという手だ彼女だってたまにはお客の気分で一流の楽しみをしたい欲望は持っている筈だから。



◇エキゾチックで上品な◇ 「マヌエラ」に入ったら先ず外国人並みのエチケットで、彼女の椅子を後から引いてやる。フィリッピンバンド「リト・アルコナバ」のスィートミュジック、或いはホットなマンボに、彼女の心がほのかに炎えたら、フロアで踊ること。マダムが粋で近代的な上海がえりのミス・マヌエラといわれる美貌の女性だ。どんなに熱々でも雰囲気はそれに合わせて満点のクラブである。思う存分踊って、疲れたらクッションに身を沈めるといい。エキゾチックで上品で、初夏の夜の夢を楽しむ一夜の観楽地。

◇中食はマヌエラで◇ 沢山の外人客が利用する「マヌエラ」はその外人客が口を揃えて、東洋一のナイトクラブだと絶讃するほど、外国のクラブそのままである。昼間のランチタイムには三百円でうまい料理をだしている。「マヌエラ」でお昼つきあわない、なんてなかなか粋である。(写真はマヌエラ店内の一部)

10年ぶり仰ぐ青空
BC級37名 巣鴨仮出所

さる十九日米国政府から仮出所を許されたBC級卅八名中吉崎滑里さんを除く卅七名は、廿六日朝喜びあふれる家族に迎えられて東京巣鴨プリズンを出所した、この朝八時過ぎには出所、二階の面会室付近は喜びの出迎人で一ぱい、午前九時、三階講堂で出所式が行われ、須田所長の別れのあいさつに送られた古川保元陸軍少将(神奈川)ら卅七名は、この日にそなえた家族心ずくしの真新しい背広に日の丸の国旗を型どった花飾りを胸につけ、さわやかな初夏の青空を仰ぎ、晴ればれした表情で十年来住みなれた巣鴨プリズンの門をA級戦犯荒木元大将らに見送られて出ていった

門前に新妻の笑顔
安部元大尉と同郷の女教員 獄舎で結ばれた二人

きよう晴れて仮出所した人々の中に、二重の喜びと感激にむせぶ人があった、安部正昭さん(三六)=元陸軍大尉（大分県出身）と同氏が獄中に結婚した妻哲さん(三七)の二人、二人が結ばれた物語りはこうだ

新宿区西落合三の九五四に住む中野区江原小学校女子教官安部哲さん(三七)が廿七年夏巣鴨を訪れ、同郷の幼なじみの安部さんを慰問した、最初は獄舎の人への単なる同情だったが、巣鴨通いが重なるにつれ二人は深い愛情によって結ばれていった「たとえ鉄格子がさえぎっていようと私たちは 必ず結ばれるで あろう」と慰問にいく哲さんも正明さんも固く信ずるようになった

そして二人は周囲の反対を押切って昨年十二月、明治記念館で晴れの結婚 式をあげ、一月廿 日哲さんは入籍までして、終身刑の正明さんの出所を信じ祈りつゞけていた

こうしてさる十九日の仮出所許可のうれしい発表があったのだ

この日、新生活へ門出した二人は「今までの苦労もきょうの出所でふき飛びました、いまからお世話になった方々にお札まわりに行きます」とこもごも語っていた





【写真は㊤家の日の丸に迎えられ拘巣鴨置所を出所する人々㊦新夫人哲さん㊧に迎えられ喜びの出所の安部正明さん】

悪質周旋屋ヤリ玉

【秋田発】秋田県警本部ならびに秋田、増田両署では昨年十一月来婦女子の人身売買と前借詐欺につき捜査していたが、廿四日夜、主犯藤野八郎(四三)=秋田県平鹿郡九文字町=を逮捕するとともに、廿五日共犯の藤山成吉(三四)=秋田市楢山=米山竹治(三五)=男鹿市船川港町=武藤義夫（仮名住所不定）の三名を指名手配した、同人らは廿八年末ころから手下数名を使って県内の婦女子廿余名を東京、横浜、千葉などに売飛ばし、周旋料十余万円を取ったのをはじめ、各人が情婦や未亡人十余名を秋田市大館市の料飲店に住込ませ二万円から五万円の前借契約させ、七割くらいピンはねしたうえ計画的に逃走させる「お目見得詐欺」の手を使い、廿数件百十余万円をかせぎ、女が顔を知られて利用できなくなると他県に売飛すという悪質の犯行を続けていたもの

自動車ドロ四人組

本富士署では廿五日夜までに渋谷区幡ヶ谷本町五四五自動車ブローカー籾山末芳(三五) 世田谷区祖師ヶ谷町二の四六一 同少年T(一九) 港区麻布谷町四六同喜多川延治(三八) 同区青山南町五の一五同伊久美栄一(三二)の四人を自動車窃盗の疑いで逮捕した

調べでは籾山が主犯となり十三日午後港区赤坂檜町乃木神社下にに置いてあった同町一〇米軍第八〇五九部隊所属アルバート・E・ピロスキー曹長所有の五三年型シボレー大型（八十五万円相当）を少年Tを使って盗ませ名古屋市内で五十万円の捨値で売ろうとしたところを張込中の本富士署員に捕ったもの

盗品の自動車はエンジン・ナンバーなどまで変えるという手口から背後に大がかりな自動車窃盗団があるものとみて追及している

常磐線で機関車脱線

【水戸発】廿六日午前三時五十分ころ常磐線取手駅構内で土浦発上野行き二八六貨物列車の機関車が入替作業中、てんてつ手がポイントを切り間違えたため上り線のポイント上で機関車は前軸脱線した

このため上り線は不通となり、国電取手発上野行きは我孫子始発で折返し運転を行い、列車は下り線を利用運転しているが、上下線ともに一時間から二時間の遅れを出し、ラッシュアワーで一時混乱した、復旧は午後三時すぎの見込み

ふし穴
乞食社長

○…三日乞食に根がはえるというが満更嘘でもないらしい、ブクロの地下道に列車通勤の乞食がいる、戦闘帽男が遥々群馬県館林から通っているのだが、結構身入りがあるとのこと、その彼はいう「動物園のモンキーによろしくラッシュアワーには国電と名付くぎゅう詰のオリに吊さがり、会社へ行けば上役にペコンと頭を下げる給料族よりは乞食社長の俺の方がどんなに気楽かしれねェ…」とその彼、一日の収入をみると六百円也というから、汗水流して働くニコヨン氏の約二倍半という勘定—館林から毎日通うのではやっぱり足代がかさむので二日おきに家へ帰り、待っている妻子に儲ったお金を渡すそうだ、東京での宿泊は専ら新宿界隈バタヤ専門の五十円ドヤ、暮すのにはあまりことを欠かさないとのこと「身を捨てゝこそ…」の柳生流剣法ではないが乞食商売浮ぶせもありというもの

○…ヤミ米搬出業というときこえはいいが、実はカツギ屋をさしての言葉なのだそうだ、あの重い風呂敷包を手に肩に担ぐ姿をみると厳しい生活と闘っているなア…と思うが、この間土浦から通勤している人の話によると、携帯ラジオを持っているんだから大したものですよとのことであった、列車に乗り風呂敷包を網棚等に分散するとホッと一安堵ラジオのスイッチをひねり、クイズ放送等きいてこの一団キアーキアー楽しむそうだ

それに最近の傾向として目立ってきたのは、女のカツギヤが薄化粧し始めたり時に金指輪らしきものをチラつかせているということであった—さてそのカツギ屋も死刑囚菊地の脱走には各駅が手配で厳重のためアオリをくらい、音をあげ出勤を見合わせ、東京のヤミ米相場百四十円を百五十三円にさせたが逮捕の報に、やれこれで…と廿四日商売再開をしたトタン赤羽で一斉検挙、弱り目に祟り目とはこのこと…と携帯ラジオ景気もどこへやら、このところチョイとおちめだとカツギ屋連ふさぎ込んでいる

○…五行ニュース、卅日の試合を前にペレス最後の猛練習、ところで来日の時、事件のあったホテルでは…と関係者が諫めると彼昂然となり「あのホテルがいゝ」と一言、突っぱねた相手をダウン？するファイトが燃えるのかも知れんは陰口

（齋）



銀座の魅力

お好みの女性が写真で自由に選べる

絶対ノーチップ制 ビール 二百円

お好みさろん

女人の館

銀座東8 全国燃料会館 地階

インチキ賭博で一億円
七名検挙

碑文谷署では警視庁捜査三課と協力、廿六日朝までに都内はじめ全国を股にかけてインチキ賭博で一億円にのぼる荒かせぎをしていた「サワ師」の一味、豊島区長崎三の二四自称会社社長本間こと坂口勇(三九)文京区茗荷谷五七茗荷荘内前科五犯元石川県議上久保守(四四)千葉県山武郡横芝町古川横田良雄(四〇)渋谷区向山町九二前科四犯山田富一郎(五七)ら七名を詐欺の疑いで検挙、住所不定池田富三郎(五三)同鈴木隆治(四〇)の両名を同容疑で全国に指名手配した

調べによると、一味は山陽水産、羽越水産、北海道水産などいずれも架空会社の社長、重役、社員の名刺を使い、昨年十二月廿日、横浜が江戸川区小岩町四の一四九九時計商斎藤健一さん(三二)のところに「うちの会社は新潟からカムチャッカまで漁に行くがソ連の監視船によく捕って困る、だが時計やカメラをやれば何とか逃げられる、取引をしてくれ」ともちかけ

同月廿二日夜斎藤さんを千代田区神田松住町の料亭宝亭に連れ出し、社長に仕立てた坂口を交えて大宴会を開き、架空の商談をしたのち、坂口が席をはずした後、横田が「社長は馬鹿でバクチで損をしているが、他の奴にとられるより社員で取ってわけたい、負けることは絶対にないから金を貸してくれ、社長はこんなに金をもっている」と下にはたゞの紙をつめ上だけ千円札を並べた鞄をあけてみせて信用させ、はじめは斎藤さんに勝たせた後、結局金粉の入ったイカサマサイコロで斎藤さんの出した現金百万円を捲き上げたのをはじめ一味は貴金属商、繊維業者、玩具商などの業者に多額の架空取引をもちかけては料亭待合などに連れ出し、同様手口でわかっただけでも百廿数件被害総額約一億円にのぼるインチキ賭博でかせいでいたもの

なお一味は狙った被害者の趣味から交友関係、家庭事情などを戸籍抄本まで取寄せて調べ上げた後計画通りの犯行を重ねていたもので、横田は十三人、いずれも四五名の情婦を養っていた

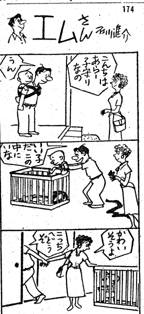


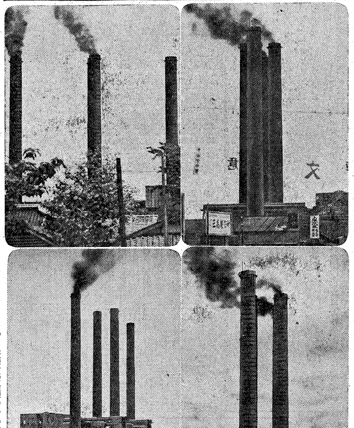
坂口勇　上久保守　横田良雄　山田富一郎

鴈治郎引退を決意
関西歌舞伎崩壊の危機

【大阪発】上方歌舞伎の名門中村鴈治郎は今回舞台から引退を決意し、来る廿八日大阪松竹と関西歌舞伎俳優協会に辞表を提出する、ついで廿九日長兄林又一郎に鴈治郎という由緒ある名前が劇界から消えることについて了解を求めたのち鴈之丞、鴈右衛門ら門弟を京都市左京区岡崎北御所町一五の自宅に集め、一座の解散を言渡す予定である、なお鴈治郎はすでに契約済の名古屋御園座六月公演に出演ののち七月から舞台を退くわけだが、こんごの身のふり方については未定だといっている

この波紋は必然的に扇子の中村扇雀にも波及するものと考えられ、関西歌舞伎は名実ともに崩壊の危機に直面したわけである





㊨㊤千住龍田町四ツ辻から㊨㊦千住柳町から㊧㊤町屋三丁目から㊧㊦尾竹橋上から

お化け煙突

○…ご存知"お化け煙突"であって、いわゆる"お化け"の名る、東京ではつとに知られていたが、椎名麟三の原作を五所平之助が佳作にものした映画「煙突の見える場所」によって一躍全国にその"幽名"を轟かせ、いまや東都の生産面を代表する逞しきアクセサリー、いまさらいうまでもなく、四本の煙突が見る方向によって三本に見えたり、二本になったり、ついには一本化してしまったりするのを頂戴したもの

○…見る方向で一本やら、三本に見えるーということは、すなわち「人生の不条理の如きものである」と、難かしいことを物語ったのが前記椎名麟三の「煙突の見える場所」なのだが、この煙突の界隈の住人は"人生の不条理"なんて言葉にはお目にかかったとのない人ばかり、比較的貧しいながらも黙々とその日の労働にいそしむ"働く人の街"である、都内の家具の大半を生産する尾久をはじめ、大小の工場が軒をつらねる、煙突の下を流れる荒川には、かつてバラバラ事件の首や腕が浮んだが、この界隈に凶悪犯罪は少い、それは、この辺が"内職地帯"であり、細々ながら確実に日銭（ヒゼニ）の入る場所だからららしく、おかみさん連もパチンコ資金には事欠かない

○…さて、この"お化け煙突"は石川島造船所の手で大正十四年暮に立てられた、"お化け"的な角度は、何も計画的なものでもなく、火力発電のボイラーの配置の関係でこのような四本の位置になったものだというから、まったくの偶然"幽霊の正体見たり…"というところだ、太さは、下が廿㍍、上が十五㍍で鋼板張り、大震災直後のため耐震性はゼッタイ、高さは四本とも二百七十㍍で東京では最高を誇るが、"お化け"の名にかくれて高さなどはかくれてしまった、「とにかく、千住火力発電所に勤めてます、というよりあのお化け煙突の…といったほうがピンとくるんですよ」と職員が苦笑するほどだが、電力危機（水力）の際こそピンチヒッターとして、四本煙突からモクモク煙を吐き、大いに"お化け"の魔力を発揮、都民に暗い目はあわせませんーと大空高くそり返っているのである

東京アクセサリー ⑩

時津山賛える栃錦
自信あり、残る三日間

○●…荒れに荒れた夏場所大相撲の土俵もきょう十二日目、呼声高かった横綱千代ノ山すでに四敗、新大関大内山も期待に反して四敗、若ノ花も不調とあって、残る興味は一敗の栃錦か、再度の平幕優勝を狙って栃に追い迫る時津山かの焦点に注がれている

○●…前日鮮かに朝を討とり一躍優勝候補のトップに立った栃錦は、この朝も早くから春日野部屋で猛げい古、優勝への闘志を漲らせている、残る相手は若ノ花、松登、大内山だが、気力の充実と、変り身の早さからして栃三場所ぶり、五回目の優勝は、もう"掌中にあり"といった感じだ、ひとしきりした栃は

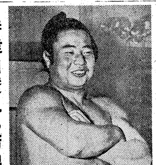
「早く終らないかなあー、十五日間はちと長すぎるよ、苦しかったといえば琴関との水入りの一番だった、三日目迄は鬼門なんでね、慎重にとったよ、時津関には巧く立たれていかれたよ」とにが笑い

○●…時津関はほんとに強くなった、出足もいゝし、差し手もいい、強敵現るだね、とにかくあれは完敗さ、と敵をほめたあたり貫録十分「勝負はやってみなきゃ判らんが、あと四日、恐いといえばみな恐いが、前場所は勝ってるしなんとかなるさ、競輪と同じでトップに立つとどうも固くなる、調子はいゝからどうやらいけるだろう」と腕をしごいてニッコリ自信のほどを語っていた

あすの好取組二番

▽大内山—信夫山=勝が甘くて動きのにぶい大内が、信夫に双差しを許させれば先場所同様ヨタヨタと土俵を割ろうが、大内これを勘定に入れて腰を下げノドワで攻めたて左上手でもとれば雪辱できよう、気の弱い大内、信夫に気合い負けせねばよい

▽松登—栃錦=一本調子の松とはいえ優勝に色気をみせて栃固くなれば、松の体当りに死命を制せられる場合もあろう、虚心タンカイで栃自分のペースになれば巨体松を手玉にとろう（吉川）



自信満々の横綱栃錦

大相撲 夏場所星取表

（○勝 ●負 凵不戦勝 ■不戦負 や休）

【西】

力士	成績（初日〜十一日）
栃錦	○○○○○○○○○○●
吉葉山	やややややややややややや
三根山	●●○●●●●○○●○
若ノ花	○●○●○○○●○○○
信夫山	○○○○○●○○●○○
時津山	○○○●○○○○○○○
安念山	○●○●●○○●凵○○
大起	○○●○○○○○●●○
玉乃海	○○●○●○●○○○○
島錦	●○○○○●○○●○○
双ツ龍	○●○●○○●●○○○
二瀬山	●○○●●○●○●○○
大昇	○○○○●○○●○○○
出羽湊	○○○○●●○●○○●
大瀬川	●●●○○○●○○○○
清水川	○●○○●○○○●○○
宮錦	○○○●○○○○○○○
泉洋	○○●○●○●○○○○
琴ケ濱	○○○○●○○○●●○
芳野嶺	ややややややややややや
常ノ山	●○○○○●○○○○○
平ノ戸	●●○○○○●○○○●
若羽黒	●●○●○●●○○●○

【東】

力士	成績（初日〜十一日）
千代ノ山	○○○○●○○●○●●
鏡里	○○○○○●○○●○●
大内山	○○●○○○●○○●●
松登	●●○○○○○○○●○
朝潮	○○●●○○○○○○●
琴ケ濱	●○○○○○●●●○○
鶴ケ嶺	●○○○○●●●○○○
羽島山	○○○○○●●●○○○
若前田	○○○○○○●●○○○
若葉山	○○○○○●○○○○○
出羽錦	○○●○○○○○○○○
若瀬川	●●○○○○○○○○○
成山	○○○○○○○○○○○
北ノ洋	○○○●○○○○○○○
鳴門海	○○○●●○○○○○○
若ノ海	○○○○●●○○○○○
大晃	●○○○●○○○○○○
栃光	○○●○○○○○○○○
天龍	●●○○●○○○○○○
大蛇潟	○○○○○○○○○○○
清恵波	●○○○○○○○○○○
国登	●○○○○○○○○○○
甲斐ノ山	○○○○○○○○○○○
星甲	○○○○○○○○○○○
瀬川	○○○○○○○○○○○
白龍山	○○○○○○○○○○○
大瀬川	○○○○○○○○○○○

夏場所十三日目取組

（東）	（西）
森ノ里	福ノ海
羽咋山	秀錦
鯉ノ勢	伊勢錦
小野錦	岩風
大土崎	鶴美山
神雷	増巳山
大竜	二豊山
松井	常錦
二所錦	玉風
筑後山	東海
太刀風	八染
松恵山	大田山
時錦	起雲山
白雄山	豊ノ花
神生山	出羽花
鬼竜川	前ケ潮
鶴波	吉井山
福ノ里	七ツ海
那智山	前ノ山
秀湊	平鹿川
=中入り=	
桜国	櫃甲
広瀬川	剣竜
緋縅	芳野嶺
大天竜	若羽黒
平ノ戸	宮錦
白竜山	清恵波
大晃	大瀬山
若ノ海	栃光
北ノ洋	常ノ山
神錦	大昇
成山	清水川
星甲	二瀬山
大蛇潟	双ツ竜
出羽錦	国登
泉洋	島錦
若葉山	若瀬川
羽島山	潮錦
若前田	安念山
鶴ケ嶺	鳴門海
出羽湊	時津山
琴ケ浜	大起
朝潮	玉ノ海
大内山	信夫山
鏡里	若ノ花
松登	栃錦
千代山	三根山

不具を苦に服毒自殺

廿六日午前五時卅分ごろ足立区東島根町一八九一養豚業荒川豊彦さん方で同家雇人林秀男君(一九)が睡眠剤を飲んで自殺を図り近くの病院に収容されたが間もなく死亡した、西新井署の調べでは林さんは片手が不自由なのでこれを苦にしたものらしい

髙崎商店街の火事

【前橋発】廿六日午前三時ごろ高崎市八島町一九高崎衣類合同市場=責任者村上当太郎氏(五六)=方から出火、同所並に隣接の商店街など十二戸十七棟を全焼、一棟を半焼(延べ五百十二坪)同四時半鎮火した

あすのスポーツ △ゴルフ 日本プロ選手権（相模）△関東実業団バスケット・ボール（五時、国民体育館）△大相撲夏場所十三日目（九時、蔵前）△競馬 浦和（正午）

愛読者ご優待

★5月27日(金)後6時から 東西対抗女子プロレス大会

場所…川崎球場

=主なメンバー=

京 珠江・東 富士子
浅倉 純子・山本 芳子
本堂 活子・佐々木一恵

特別席二〇〇円を一四〇円
一般席一〇〇円を 七〇円

この社告切抜きご持参の方を右の料金でご優待します

主催・全日本女子プロレス協会
後援・内外タイムス社



【小田原】

小田原は東京よりも一足先に夏もよう、強い光線の下あるいは緑の木陰に真白いレースがゆれているのはいかにも美しい、馴染の小田原競輪が廿七日から（六日間）始まる

◇前節=A級優勝候補は山田克、佐々木啓、宇賀神進、小沢恭、小林謙らだがうち強引に逃げる小沢ころは毛利武の二着と作戦上手な鈴木保の頭、B級では川井巌、大沢忠がよい

◇後節=久振りに人気者早川清ちやんの出場は嬉しい、浅井節、尾崎幸、大崎豊、鈴木巳、金井輝、松本喜らの強脚連は優勝候補、マーク巧者中田一はとくに警戒、B級では穴沢欣、塚瀬昭らが本命

（西雪京一）

自殺か、荒川に水死体

廿六日午前六時四十分ごろ江東区南砂町九の二四五〇先荒川放水路に中年の男の水死体が浮んでいるのを通行人が発見城東署に届出た、持っていた質札から江東区亀

独眼灯

○…女房の嫉妬から寝顔にまたも硫酸 事件廿六日午前二時半ごろ神奈川県足柄下郡湯河原町六二四七土産物商増田平三郎さん(四五)の妻りゆ(四九)はぐうぐう寝ていた夫の頭から濃硫酸五〇〇ccを浴せ全治一ヵ月の火傷を負わせた

○…捕えられたりゆは小田原署で夫は一年ほど前から女店員と関係を結んでいたので癪にさわって…と嫉妬の炎をもやしていた

続 情炎の千代田城 (128)

岩崎栄
寺本忠雄画

交竹院（一）

家宣が苦がり切った険わしい表情で、上段の間から、荻原重秀の平伏した姿を睨みおろしている。

なれ合いの老中秋元但馬守も、重秀から三尺ばかり前で平伏している。二人は突然のお召しで御前に罷り出たところなのだ。

やがて、神経質なキンキン声で、絶叫に似た調子である。

「近江！　面をあげいッ」

「へヽッ」

おそるおそる顔を上げた重秀は、気味のわるいような家宣の、憤怒に歪んだ表情に、たゞならぬ不穏を感じて、思わず全身を固くした。なにごとだろう？　気の弱い、体力もまた病弱な上様が、これほどまでにきびしい表情をしている。とんと思いあたるフシがない。

座右の小机から、奉書の書付を取り上げた家宣が、

「今年の米の貼り出し値段じゃ」

「？」

[illegible]前に、秋元但馬守を経て差[illegible]米百俵に対する公定価格[illegible]する貼り紙だった。一応形[illegible]将軍の決裁を仰ぐしきたり[illegible]までで、それについて[illegible]と将軍が意見を持つ筈は[illegible]し、従来そんなためしは[illegible]った。

「[illegible]にござります」

「[illegible]につき廿七両としたため居[illegible]」

「[illegible]ッ」

[illegible]と家宣が、

[illegible]った咳を切って、

「いずれの国の、いつの時節の米[illegible]あるかッ」

[illegible]白石のやつめ！　思いはすぐにそれだった。重秀とても同じことを思って、恐怖のうちにも新井白石に食いついてやりたい憎悪を湧かしている。

「但馬は、見ずに差出したであろう。見た上でなお、これをそらぞらしく差出したとならば、但馬！　そちはこの場で腹を切らずば相成らぬ。のう、どうじゃ」

「へゝッ。おそれ入り奉ります」

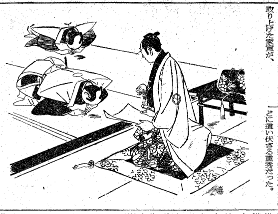
タラタラッ──と冷たい汗が腋の下を流れている。

「近江ッ」

「へゝッ」

「そちはまた、今日の米の値段を、よもや廿七両と心得ては居るまいの」

痛い鞭だ。切られるより遙かに疼く。こんな辛辣なセリフのいえる上様ではなかった。すべては白石の入れ知恵だろうと思いながらも、畳の下へ頭を突っ込みたいほどに這い伏さる重秀だった。



「これ！」

「……」

「近江！　この書付は、書役の者どもが書き損じたのであろうの、どうじゃ」

飛びつくように、

「まさしく、書役ども……おそれ入りましたる仕儀にござります」

松竹歌劇団

乙女の園に波紋

〝情実〟を不満として進級試験を拒否

マニラ公演は突然中止

戦後初の記録的長期公演として「東京踊り」を上演中（卅一日まで）の松竹歌劇団ではこのほど懸案の比島行公演が中止と決定したが、更には踊り子たちの定期進級試験の拒否問題が起きて、この平和な乙女の園に時ならぬ波風が立ち出している



【写真は屋上でラインダンスの練習するSKDの踊り子たち】

昨年末東南アジアを巡演して、好評を得たSKDでは、引続き第二回の海外巡演として比島行の話が進められていたが、巡演予定の香港の入国許可がなかなかむずかしく、比島で四週間の公演を持つだけではとても採算がとれないのと七月一日からの「夏の踊り」を控えて香盤（配役）決定にも差支えるため、廿三日高島SKD団長よりマニラの興行主ホセ・L・ダイリット氏に電報を打って、一応契約を白紙に返すことになった、ダイリット氏は一昨年来日した際に国際劇場でSKDの公演を見て感激、マニラ来演をしばしば申し入れて来た親日家で、さる十三日再び来日して高島団長と交渉の上、六月中旬から四週間の予定でマニラ公演が内定していたものであるメンバーもほゞ内定していただけにこの発表には関係者も踊り子たちも気抜けの態だが、高島団長は「もう国内公演だけでは駄目ですネ、年二回位は海外へ出さなければ…」といっているので、この秋頃には交渉が再開されるものとみられている

もう一つの話題としてSKDでは毎年二月下旬ないし「東京踊り」公演中に踊り子の定期進級試験が行われていたが、今年はそれがいまもって実施されていない、その背後には踊り子達の受験拒否の申入れがあるとして、関係者達の注目を集めている、歌劇団ではこれについて「東南アジア公演に行っていた連中が帰って来るまでは、全員が揃わないので延期していた、この公演中に実施する筈だったところ、何しろ戦後はじめての長期公演なので、踊り子たちが疲れているから試験を行わず査定にしてくれと申し入れて来た、しかしやはり試験を行うのが建て前なので目下話合い中であり、七月中旬までに実施する予定でいる」といっている

しかし七、八期生あたりの踊り子のうちには「試験をする先生たちのそれぞれ御ヒイキがあって、受験する前から席次の上る人は決っている例が多い、それがなくならない限り試験をする意味がないので受けない」といっているものがあるようだ

踊り子に切実な問題

大体この定期の進級試験は幹部待遇以下八期生まで約百名が、日舞、バレエ、タップ、声楽、演技など各課目を受験、その採点の結果で一年間の席次がつきベスト・テンから準幹部へとかヒラの技芸員からベスト・テン待遇になるとかいう昇級が行われる仕組みとなっている、この席次は直接成績をあらわすとともにフトコロにもひびいてくるのだから、踊り子にとっても切実な問題だ

彼女たちの不満は「実力はお互いの間で一番よくわかっているのにとんでもない人が上ったり、力のある人が上らなかったりするのなら、いっそ査定でやって貰った方がいゝ」という点にあるものらしく、これに対して高島団長は「そういう事実はないと信じている、またそんなことをいっているのはごく一部の踊り子で、査定になったらなおのことそういう弊害が起る可能性が多くなりはしないか」と反論している

いずれにしてもこの種の不満は松竹ばかりでなく日劇ダンシングチームにも見られるものだが、受験拒否の態度がハッキリして来たのは今回がはじめてだけに、その成行きが注目されている

映画やぶにらみ

定石通りのギャングもの

「東京暴力団」＝（大映）

▽…連続殺人、婦女誘拐、麻薬密売と次々おこる事件に捲きこまれた新聞記者（菅原謙二）とカメラマン（川崎敬三）が、定石通り敢然としてギャング団（高松英郎、直木明）を倒し、記者は恋人（矢島ひろ子）と結ばれるという従来のギャング映画から一歩も出ない活劇もの、演出田中重雄

▽…トップ・シーンが三原山の心中事件を取材しているシーン、そこへいきなり謎の男、すなわち高松のギャングが登場してくるから、探偵映画の定石としては初めから底を割った感じ、それだけに菅原が苦労してギャングの本拠を探したり、はっきり判りそうなものをモタモタするのはいただけない、たゞしその為に随所に乱闘と拳銃のうち合いが都合よく色どられるわけで、いつもは絶対強いはずの菅原が二度もノサれるのはこの作品のごあいきょうというもの つまり演出もくだけた調子で撮った活劇なのだが、ラストの野球場での拳銃合戦は思いつきだけで迫力は出ない、軽い役だが川崎敬三のカメラマンとキャバレーの踊り子八潮悠子が新鮮な味を出しているといった程度だ（勇）



【写真は菅原と八潮】

東宝、独占権を主張

「亂菊物語」製作を発表

東宝ではにんじんくらぶの発表と同時に「乱菊物語」を製作田中友幸、脚本八住利雄、監督谷口千吉、主演池部良で八月以降製作と発表、原作者との間に独占映画化権取得について正式調印を今月初旬行っているとして、あくまで東宝自主作品として白黒映画で製作するといっている

田中友幸プロデューサー談 にんじんくらぶで製作することは出来ないはずです、東宝は昨年十月から谷崎先生と交渉をはじめ、四月末八住利雄さんの第三稿と絵コンテをたずさえ、谷崎先生と最後的な打合せで独占映画権を獲ったものです

その日その人



小野田勇

何でもやってみたい

これから芝居より書く方を主に 酒を覚えて人生の樂しさを知る

とき とにかく時間が半端になっちゃったのである ラジオの本読みの時間は四時だというのに、時計はまだ一時半をちょっとまわったばかり、そこでオノちゃんは徐ろに電話をとり上げてダイヤルを回す、どこへ？　そんなことこっちの知ったこっちゃない

ところ 有楽町は芸能人のいわゆるおん待ち合せどころ、ちょっとばかり洒落た喫茶店Aのカウンター、出入りする連中とオノちゃんが一々「ヨオー」とか「オス」とか挨拶を交すので、こっちはオチオチ話も進められぬ

さ て当の小野田勇は、一応世間ではコメディアンという部類に入れられているらしいが、その彼がこんどは役者を辞めて作者専門になるという噂が伝わっている

「大たい何でもやってみたいんだネだけどやっぱりどう考えても役者ってニンじゃないと思うんだよ、モノ書きは結構前からやっていたんだがネ、そう、あれは廿一年だったかナ、NHK劇団にいた頃〝空の劇場〟という時間の脚本募集があってネ、第一席に入選したことがあるんだ、いまもニッポン放送の「ほら吹き騎士」というのをキノトールと隔週で書いているけどね、やっぱりこれからは書く仕事を主にして行きたいな、あとは司会ぐらい、司会は面白いからネ、芝居するのは年に二回のアプハチ座の時ぐらいにしたいと思ってんだよ」

日 劇でやった「紺来快盗伝」は彼とキノトールの脚本だが、延々と超長篇になってプリント代の新記録を樹立したという、そのワリに受けが良くなかったのは、作者連がたのしみ過ぎたせいじゃろうというのが専らの囁きだった

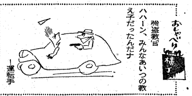
トリロー・グループ頃に比べるとオノちゃんはメッキリ肥った十八貫三百もあるそうだ「酒を覚えたせいだろうネ、はじめは飲めなかったんだけど、ひとが楽しそうに飲んでるの見たら、飲んでみたくてネ、おかげで人生のたのしさを一つ余計におぼえちゃったよ」

彼は本質的にテレ屋だ、司会者営業中にもよく笑うが、あれは実は夫子自身がテレている声なのである、彼にきいたら「自分でもそう思うんだエヘヘ…」とまたテレて笑った



東横ホール六月興行

松竹、東横提携第六回公演で、伊志井、瀬戸、英、藤村、紅梅、齋章のほか新派の若手が出演、四日初日で、出し物は（第一部）北條秀司作、大江良太郎演出「耳」二場、林房雄作、北條誠脚色、中野実演出「女中の青春」三景、泉鏡花作、高田保脚色「滝の白糸」三幕六場（第二部）村山知義作・演出「初戀」一幕四場 北村小松作・演出「空は蒼いが」一幕、川口松太郎作「月夜鴉」四幕九場



石井きんざ選

禁酒禁煙誓つて今じや野菜作りの趣味一つ　国分寺・佐藤千恵子

処女と童貞で来たよな顔で下りる熱海のばかし合い　武蔵野・米島住郎

呂律が回らぬまで酔う酒に何か心にわだかまり　北・瀧野浮舟

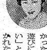
故郷へ帰つて畳の上に手足伸ばすも久し振り　田島・扇童

きりようで呼ばれる娘ばかり増えて淋しくなでてる櫛のあと　船橋・今井ちさと

夢があるとは知らず惚れたが不運二号と呼ぶ名に泣いている　選者

はと笛

▽…青年座「残響」のラク日に松沢病院の院長林博士が芝居好きの看護婦たちをつれて見に来た、というのは狂人になる東恵美子が稽古中、大変熱心に何度も見学や話をきゝに通ったからで、演技された狂女をぜひ一つ見ようと訪れたもの



▽…終って楽屋を訪れた林老博士から「すばらしかったね、本モノより見事な気違いぶりじゃったよ。よかった、よかった、また遊びに来なさい」と肩を叩かれた東、うれしそうに「ありがとうございます」と頭を下げてゴキゲンだったが「でも先生、本モノより立派なのが遊びに行ったら〝キミもうここにいなさい〟なんてことになるんじゃございません？」

【写真は東恵美子】

ラテン音樂専門の舞踊チーム誕生

ラテン・ミュージック全盛時代を迎えてマンボ楽団、ルンバ楽団がどしどし誕生しているが、こんどはラテン音楽専門の舞踊チームが誕生した、さきに東宝と専属契約を結んだNDT出身の振付家平野宏果の門下で「ヒラノ・ロス・クンバンチェロス」と命名、メンバーにはこれもNDT出身の倉本春枝をはじめ宏川千代、平林和子、向井十九、奈加英夫、私市美奈子ら十八名で、六月四日開場する銀座のキャバレーMの専属としてフロア・ショウでデビューするものです



【写真は倉本春枝】

落語かたばみ会 三遊亭円歌とその一門の会で、その第一回が廿八日三時から上野松坂屋ホールで催される、出演者は（第一部）千代菊・千代若の漫才、歌奴の「ご用心」小円歌の「木炭車」円歌の「紺田屋」（第二部）は濱田百合子、一條敬子、楠トシエ、SKDの天野妙子、須目典幸とその楽團、三味線鶴藤など

盛り場通信

☆☆☆☆ 腰の布をちょっとめくれば？ ☆☆☆☆

池袋の「アモール」娘

腰に巻いたインド風の隠れみのスカートにしてはエロッぽ過ぎるが（写真）これが踊れば悩まし過ぎて、久米の仙人でも雲から落ちよう。アモール娘のフラダンスだが、こんな色気の放射能が客席を縫ってノラリクラリと踊りまくるキャバレーが池袋西口、バス通り二叉交番先を右に入った所にある「アモール」だ。その名のように男に惚れっぽい娘ばかりがザット百名。ビール二百円、その他百円均一という大衆キャバレーだから、サラリーマンでも思う存分口説けるうれしい場所だ。



☆☆☆☆ 中華料理NO1のコックのいる店 ☆☆☆☆

池袋西口「北京亭」の話

中国料理は味で食わせる。これは世界の食通の定説だが、東京にゴマンとある中国料理店の果して何軒が本当の味で食わせる店か？　何よりも店を選ぶ必要があるわけだ。その点安心してすすめられるのが池袋西口シネマ東宝横を入り豊島師範前の角にある「北京亭」だろう。腕自慢のコックは文字通り斯界のNO1。衛生的で店内の設備もよく、中華料理店につき物の非近代的な雰囲気の少しもない明るい店だ。チャーハン、餃子、チャシューメンなど50円だが、今月末迄は開店披露の為全て二割引きという六サービスの実施中だから40円で食べられる勘定だ。テーブルのほか、座敷も一、二階に設けてあるから、家族連れアベックでも落付いて味が楽しめる。開店早早だが人気もよく、早くも満員御礼の繁昌ぶり。中国料理ファンなら一度はのれんをくぐって欲しい店である。

☆☆☆☆ 日本橋唯一軒の名曲喫茶店 ☆☆☆☆

八重洲口桜通り「上高地」

日本橋には唯一軒、という名曲と珈琲の店が、東京駅八重洲口観光ビル前の桜通りにきのう開店した。「上高地」という名前もゆかしく、渋さと南欧の情熱的な匂いを巧みに凝らした素敵な喫茶店だ入口近くの白樺の林が、二人づれの心を誘えば、内部は四階層に分かれて好みのまゝの部屋が選べるという豪華な設備。地下ではほの暗いバースタイルで、一階はちょっと憩うにうってつけのキッチン風、二階、三階はスプリングのよく利いたロマンスシートになっているから、深々と腰を沈めてハイフォ式立体音響装置の優秀な電蓄から流れるクラシックに耳傾ければ、欧州上流家庭のレコードコンサートに招かれた気分は充分だ。ウエイトレスは数百名の中から選り抜いた美女揃い。オフィスの疲れを癒やす憩いに、二人の愛の思い出に、日本橋ならここしかないという第一級の喫茶店である。

